

市長は最後まで「財政」「人事」の改革はできず！



政策市民会議国分寺 木村 徳

木村＝市長は4年任期で1260万円もの退職金が税金から支給される。財政難を解消できなかった星野市長は退職金を受け取るべきではない。市長＝条例の通り支給を受けて退職したい。木村＝副市長という立場は政治家としての側面もある。任命した市長はここで辞める。もし次期市長が必要な人材だと思えば改めて就任要請するのだから自ら一旦辞任すべきでは。副市長＝（樋口、米田両名とも同趣旨の答弁）次期市長に進退伺を出す。木村＝25年度人事において、複数の部長が課長を兼務する状態になっている。部下がおらず、

臨時的に設置される「担当課長」ならともかく、部下がおり、組織規則本則に規定されている「課長」を部長と兼務させているのは問題で、こうした人事が諸問題を引き起こしている。市長＝兼務でも事務事業に支障が無いようにしっかり対応させたい。木村＝しっかり対応できるなら組織規則を改正するべきだし、できないからこそ、改正していかないのではないか。「部長」と「課長」を兼務している2名は職務を果たしているのか。市民生活部長＝果たす努力はしている。都市建設部長＝「はい」とはお答えできない。木村＝この答弁が兼務は困難との現場職員の実態であり、市長はいかに組織・人事を理解していないかということが明らかになった。木村＝市役所1階のフロアマネジャー（案内担当）をなぜ廃止したのか。特に市民課は番号札を来庁者が取り、順番待ちをしている状況なので、何か質問がある市民の対応が市民課職員に

はできず、市民に不便を与えてしまっている。市長＝銀行でも番号札を取るが、何か質問があれば同じように窓口職員が対応している。木村＝市長は自ら銀行へ行かれたことが無いのではないかと？金融機関は大半が案内係を配置しているのではないかと。見識が欠けている。木村＝ぶんバスに関し、9月の北町ルート試行実施に当り、公共施設での市民説明会を3回予定しているが、小さいお子さんがいらっしゃる方や高齢者等の利便性を踏まえたぶんバスなのだから、公共施設に来いというのではなく、市が足を使い各戸の意見を収集できるような工夫をすべきだ。またルートに関しても既存路線との接続を考慮すべきだ。都市建設部長＝十分検討して市民の声が反映できる形にしていきたい。他路線との接続についても考えていく。

第1回臨時会議案審議結果

第1回臨時会には新規4件の議案が提出され、承認1件、可決3件となりました。

Table with 4 columns: 議案番号, 議案名, 議案の要旨, 結果. Contains 5 items regarding council regulations and compensation.

第2回定例会議案審議結果

第2回定例会には新規12件の議案が提出され、承認1件、同意1件、可決10件となりました。

Table with 4 columns: 議案番号, 議案名, 議案の要旨, 結果. Contains 12 items regarding council regulations, budget, and administrative matters.

第2回定例会において賛否の分かれた議案に対する議員の表決結果

Large table showing voting results for 6 proposals across various council members from different parties like 自民党新政クラブ, 公明党, 政策市民, etc.

・表決 (○=賛成 ×=反対 退=退席)

・会派名 (政策市民=政策市民会議国分寺、共産党=日本共産党国分寺市議団、ネット=国分寺・生活者ネットワーク)